

第28期の修了式にあたり学長として式辞を申し上げます。

一年間学習を積み重ねてそれぞれが技術や教養などを身に着け、さらに学友との親交を深められ人生に一層の彩を添えられて本日修了式を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。このおめでたい席に来賓として福山市長枝廣直幹様の代理として北部支所長池田浩己様、福山市議会議長 早川佳行様 そして 市議会議員の先生、福山市の幹部の方々、さらには学生の皆様をご指導いただいた講師の先生方に錦上花を添えて頂いて盛大に修了式を挙行できますことをうれしく思い深く感謝申し上げます。

更に私たちが使わせていただいている駅家福祉センターの改修にもお力をいただきました。階段やベランダは綺麗に塗装がなされ水漏れがなくなり大変使いやすくなりました。またレベーター工事の来年度予算審議もなされていると伺っており、来賓の皆さま、さらには当市民大学を盛り上げていただいている関係者の皆さんに深い感謝の誠をささげます。

さて、第28期の今年度は991人が修了されました。授業を覗いてみますと、どの教室も先生を中心に真剣に学習されている姿に接しうれしく思っています。今年度から始まったシンプルヨーガは、希望者が多いということで講師の先生の好意より 2学級編制としてスタートしました。

園芸科は実技をとおして具体的な野菜づくりを学びました。竹工芸はすでに来年度入学の学生の皆さんのために、どの竹がいいのかを見計らって材料を切り出してきてくださっています。どんどんと前に進んでいることを実感しているところです。

授業以外の分野でもすばらしい活動をしていただいたのがバラボランティアの皆さんです。校舎の東のバラ園をご覧になりましたか。ばらの本数が増えました。竹で柵を作ってくださいどこから見ても立派なバラ園になっています。学生会にはグラウンドゴルフ大会を主催していただきました。学生会だよりも変化がありました。より見やすい紙面構成に変わってきており全員参加の学生会に変貌していると感じています。

1年間の学習を済ませて修了となりますが、みなさんには学び続けてほしいと願っています。私なりの考え方をお伝えします。統計によりますと、65歳の女性のうち90歳まで生きる確率はおよそ二分の一、百歳までは約6%だそうで、当市民大学の学生の皆さんの中には多くの方が百歳まで長生きをされます。まさに人生百年時代といわれていることです。

そうすると60歳の定年が65歳までに引き上げられ、70歳までは再任用として働き続ける人が増え、それが当たり前になるようになるでしょう。一

方では生涯学習という言葉はめっきり聞こえなくなってきました。

私は大きな危機感を持っています。少子化そして超高齢化の時代にあって社会福祉関係の予算の比率が増え、年金も厳しくなると考えられます。日常生活も大きく変わってきてもっとももっと変化の激しい時代になるでしょう。自動運転が当たり前になったり、テレビ電話が日常的に使われるようになったりしてきっと便利になるでしょう。便利な世の中が私たちにとって必ずしも暮らしやすい状況になるとは限らないと考えています。高度成長時代に新しい道ができたり船のない夜中でも渡れる橋ができたりして便利になったら、それ通って若い人は都会へ都会へと出て行ったことを私は覚えています。IT化のなかで、若い人についていけない状況もさらに激しくなります。70歳までは再雇用などで会社勤めの人が増え、何も手を打たなければ私どものような生涯学習施設で学習をやり始める人が減ってくるでしょう。そうすると75歳から90歳ぐらいまでの間はどのように過ごすのでしょうか。趣味もなく隣近所に親しく話ができる友がいない寂しい人が増えてきてしまいます。家の中に年寄りが二人だけで暮らす生活を思い浮かべてみてください。寂しいものです。

どうか、趣味を自宅の近くで見つけて楽しく学び、近所に心の通う友達とコミュニケーションを豊かにしてつながる喜びを感じ、互いに感謝を伝えあいながら豊かな人生を作っていただきたいと切に願っています。

私たちに校舎として駅家福祉センターと駐車場を使うことを許していただいている福山市当局、ならびに一緒に学んだ学友への感謝の気持ちを胸に、皆さんの元気や学習したことを地域や家族の皆さんに伝え北部地域の活性化に繋がってほしいと願っています。

最後になりますが、寂しい報告をいたします。詩吟の指導にご尽力いただいた小山悟先生が12月にご逝去されました。改めてご冥福をお祈り申し上げます。そして、当市民大学が発足したときから講師を務めていただいた日本画の井口卓巳先生と11年間ご指導をいただいた複音ハーモニカの宗清征治先生がご退任になります。そして水彩画の光成元秀先生 俳句の勝田清子先生がご退任とともに名誉講師に就任されます。どの先生にも大変お世話になりました。これからも健康に留意なされて、元気に活躍されることをお祈りいたします。さらに、この場におられるすべての皆さんの益々のご活躍をお祈りして式辞といたします。

2019年(平成31年)3月9日

福山市北部市民大学

学長 吉川信政